

## 本岡武教授業績目録

### 著 書

1. 『農地開拓論』技術資料刊行会，昭和23年9月。
2. 『東南アジア農業開発論』京都大学東南アジア研究叢書第3巻，京都大学東南アジア研究センター，昭和48年3月。
3. 『インドネシアの米——とくにビマス計画にかんする研究——』京都大学東南アジア研究叢書第10巻，創文社，昭和50年11月。

### 訳 書

1. N. S. B. グラス『アメリカ農業史』（三橋時雄共訳）関書院，昭和28年1月。
2. R. L. コーエン『農業経済学』（山本修共訳）富民社，昭和29年6月。
3. P. ジョルジュ『世界の農業地理』（山本修共訳）白水社，クセジュ文庫，昭和31年11月。
4. ビショップ・ツサーン『農業経済学分析入門』（山本修共訳）大明堂，昭和32年11月。
5. O. ヘディ『経済発展と農業政策』（山本修・藤谷築次・杉崎真共訳）農業調査委員会，昭和42年3月。

### 報 告

1. 「林崎村（川崎航空機工業株式会社明石工場）を中心とする農地および農業事情調査」『大都市近郊並に股脈産業地帯における農地事情調査』農林省農政局，昭和16年3月。
2. 「第三次開拓団瑞穂村農業経営概要調査および類型的農家経済調査」『満洲国立開拓研究所資料』10号，昭和16年12月。
3. 「戦時における農漁村金融経済の動向」京都帝国大学農学部農林経済学教室『農林経済調査彙報』4号，昭和19年3月。
4. 「日本原開拓地区および加茂山開拓地区調査報告」岡山県企画室『岡山県の農業事情地域別農業経営実態調査報告』昭和23年12月。
5. 「豊橋開拓地区における開拓発展——豊橋開拓地区調査報告——」京都大学農学部農林経済学教室『農林経済調査彙報』11号，昭和25年。
6. 「犬上川農業水利組織の近代化と残された諸問題，農業水利に関する一事例調査——滋賀県犬上川の灌漑水利慣行とその近代化——」京都大学農学部農林経済学教室『農林経済調査彙報』13号，昭和26年6月。
7. 「農業協同組合経営分析の課題と方法・農業協同組合経営の財務分析」京都大学農学部農林経済学教室『農林経済調査彙報』14号，昭和27年9月。
8. 「三重県能褒野および小山田水沢開拓」『農業協同組合調査報告』農林省京都農地事務局，昭和29年10月。
9. 『石川県手取川流域における農業水利に関する調査報告』農林省農地局，昭和30年1月。
10. 『Iran 王領地 Tales K. Mohalle' 調査報告』外務省移住局，昭和33年2月。
11. "Agricultural Development in Thailand." Discussion Paper, Nos. 26-29, The Center for South-

east Asian Studies, Kyoto University, 1971.

12. 「変動する東南アジアと日本」『東南アジア経済調査団報告』関西経済研究センター, 昭和47年9月。
13. 「ナイジェリアの農業」『ナイジェリア連邦共和国経済金融市場調査報告書』野村総合研究所, 昭和47年12月。

## 論 文

1. 「樺太における農業植民——北方農業植民論の一節——」『農業と経済』7巻2号, 昭和15年2月。
2. 「北海道における開拓的農業経営の一事例——北方農業植民の一覧書——」『農業および園芸』15巻3号, 昭和15年3月。
3. 「北海道における民有未墾地開発事業に就て——日本北方農業植民に関する一資料——」『農業と経済』7巻5号, 昭和15年5月。
4. 「北満開拓地総合調査覚書——特に第三次開拓団瑞穂村のこと——」『農業と経済』7巻11号, 昭和15年11月。
5. 「北満開拓と北海道農法導入問題——北満開拓地農業経営論の一節——」『帝国農会報』30巻12号, 昭和15年12月。
6. 「小農的植民の性格——農業植民理論の一節——」『農業経済研究』17巻1号, 昭和16年3月。
7. 「リビア農業植民における原住民問題——イタリア農業植民研究の一節——」『農業と経済』8巻4号, 昭和16年4月。
8. 「ソビエト・ロシア農業の素描——ラッセルのロシア農業観——」『農業と経済』8巻5号, 昭和16年5月。
9. 「満洲開拓農業経営の基本問題——特に経営形成過程の問題を中心として安田技佐の反駁に答ふ——」『帝国農会報』31巻10号, 昭和16年10月。
10. 「満洲農業開拓に関する文献論評」『農業と経済』8巻12号, 昭和16年12月。
11. 「開拓農場法の構造・性格・問題」『農政』4巻8号, 昭和17年8月。
12. 「人口政策に關聯して干拓地農家家系の考察」人口問題研究会編『人口政策と国土計画』昭和17年11月。
13. 「満洲開拓第二期五カ年計画について——満洲開拓政策の展開とその問題——」『農業と経済』10巻3号, 昭和18年3月。
14. 「プランテーション」『教育農芸』12巻8・9号, 昭和18年8・9月。
15. 「雲原村その後」『農業と経済』12巻1号, 昭和20年1月。
16. 「本邦馬鈴薯作の分布型と地域性」『農業と経済』12巻2号, 昭和20年2月。
17. 『農村不況のありかた——農業恐慌とその対策——』兵庫県農業会農村青年聯盟編, 昭和21年12月。
18. 「開拓農業経営の発展過程——伯耆大山原野松ヶ岡地区の開拓について——」『農業と経済』13巻1号, 昭和22年1月。
19. 「伯耆大山原野の開拓について」『機械化農業』2332号, 昭和22年2・3月。
20. 「立野原開拓の現状と問題」富山県開拓資料第1輯『立野原旧軍用地総合調査書』昭和22年3月。
21. 「富山県立野原開拓について」『農業と経済』13巻2号, 昭和22年2月。
22. 「開墾とトラクター」『機械化農業』2334号, 昭和22年5・6月。
23. 「耕境の理論とその現実的理解——日本農業復興のための基礎理論として——」『神戸経済専門学校研究と資料』19号, 昭和22年7月。

本岡武教授業績目録

24. 「アメリカ農業史講座第1講」『機械化農業』2341号, 昭和23年1月。
25. 「開拓経営の酪農化」『農業と経済』14巻1号, 昭和23年1月。
26. 「アメリカ農業史講座第2講」『機械化農業』2342号, 昭和23年2月。
27. 「開拓地の農業協同組合」『開拓』7号, 昭和23年3月。
28. 「アメリカ農業史講座第3講」『機械化農業』2343号, 昭和23年3月。
29. 「需要弾力性理論の基点——食糧の需要と供給との弾力性に関する研究序説——」『神戸経済専門学校研究と資料』20・21号, 昭和23年3月。
30. 「アメリカ農業史講座第4講」『機械化農業』2344号, 昭和23年4月。
31. 「農業恐慌予想の分析」『農業と経済』14巻6号, 昭和23年6月。
32. 「アメリカ農業史講座第5講」『機械化農業』2348号, 昭和23年8月。
33. 「伸びゆく村——岡山県日本原の開拓について——」『農業と経済』14巻12号, 昭和23年12月。
34. 「伸びゆく開拓経営——岡山県御津郡加茂山地区の砂川繁弘の場合——」『富民』21巻3号, 昭和24年3月。
35. 「印度農業における自然」『農業経済研究』21巻2・3号, 昭和24年7月, 10月。
36. 「インドにおける農地制度改革」『農業と経済』17巻4号, 昭和26年5月。
37. 「米麦統制撤廃と農業協同組合」『農業と経済』17巻6号, 昭和26年7月。
38. 「農業政策における二つの目標——シュルツ教授農政学理論に関する研究(一)——」『神戸商大論集』7号, 昭和26年11月。
39. 「東洋農業の二つの類型——その地域構成に関する農業地理学的理解——」橋本伝左衛門博士還暦記念論文集『農業における経営と政策』昭和26年11月。
40. 「農業協同組合の奉仕性」『経営実務』8巻5号, 昭和27年5月。
41. 「農業協同組合経営分析の諸問題」『経営実務』8巻12号, 昭和27年11月。
42. 「石川県手取川流域における農業水利組織の形成過程と今後の問題」(山本修共同執筆)『農業経済研究』24巻4号, 昭和28年6月。
43. 「農業協同組合の奉仕性の再吟味」『経営実務』9巻11号, 昭和28年11月。
44. 「農地改革と農地開拓」『農業経済研究』25巻3号, 昭和29年3月。
45. 「干拓に関する経済的諸問題」『農業と経済』20巻6号, 昭和29年6月。
46. 「有明海干拓地の農業地理学的特質とその諸問題」『人文地理』6巻3号, 昭和29年8月。
47. 「開拓農業協同組合の性格と問題」『経営実務』10巻11号, 昭和29年11月。
48. 「布引山系開拓地調査報告」『開拓だより』昭和29年12月。
49. 「農業地域設定の意味と方法」渡辺侃博士還暦記念論文集『農業経営新説』昭和29年12月。
50. 「干拓の経済的特質とその諸問題」『農業経済研究』27巻1号, 昭和30年3月。
51. 「戦後における農地開拓の展開とその批判」『地理学評論』29巻2号, 昭和31年2月。
52. 「日本農業の二つの地域」『地理』10巻5号, 昭和31年5月。
53. 「日本農業の地域類型にかんする農業地理学的研究——特に佐賀平野と善光寺平との農業地理学的特質について——」学位請求論文, 昭和32年4月。
54. 「日本農業の地域類型」大槻正男博士定年退官記念論文集『農業経営経済学の研究』昭和33年3月。
55. 「イラン国カスピ海沿岸地帯の自然と農業」『人文地理』10巻4号, 昭和33年10月。
56. “Changes in Land Utilization in Japanese Agriculture after the War——Especially in the Saga Plain and the Zenkoji Basin——,” *Oriental Geographer*, Vol. 11, No. 2, The East Pakistan

- Geographic Society, Ducca, July, 1958.
57. 「フランスにおける地域研究」『学術月報』10巻2号, 昭和38年2月。
  58. 「地域研究とはなにか」『東南アジア研究』1巻1号, 昭和38年6月。
  59. 「東南アジアの人文地理学的研究のための基本的文献」(酒井敏明共同執筆)『人文地理』15巻5号, 昭和38年10月。
  60. 「地域研究についての反省」『東南アジア研究』1巻4号, 昭和39年6月。
  61. 「開発の可能性をもつタイの農業」『富民』36巻6号, 昭和39年6月。
  62. 「タイ国における農地問題と農地制度改革」『東南アジア研究』2巻4号, 昭和40年3月。
  63. 「東南アジア農業開発——とくに日本の役割について——」『畑作農業』81・82号, 昭和40年5・6月。
  64. 「東南アジアの農業——その“貧困からの解放”について——」『農林業問題研究』1巻2号, 昭和40年6月。
  65. 「東南アジアについての問題点——従来の考え方にたいする若干の異論——」『世界経済』復刊107号, 昭和40年7月。
  66. “Problems of Land Reform in Thailand with Reference to the Japanese Experience,” *Japan's Future in Southeast Asia*, The Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University, May 1965.
  67. “The Conditions Governing Agricultural Development in Southeast Asia,” *The Developing Economies*, Vol. 3, No. 2, The Institute of Developing Economies, Tokyo, September, 1967.
  68. 「タイ国政治の長期的動向を規定する条件——ひとつの観察——」『季刊国際政治——開発途上国の政治・社会構造』昭和43年5月。
  69. 「バリト—川流域開発計画——干満湿地開拓のケース・スタディ——」『国際開発ジャーナル』昭和43年10月20日。
  70. 『インドネシアの農業開発——農業協力と人の問題——』海外農業開発財団, 昭和45年4月14日。
  71. 「経済社会の発展と国際協力」『文部時報』1115号, 昭和45年6月。
  72. 「インドネシアで考えたこと——開発援助の消化能力——」『国際開発ジャーナル』昭和45年8月。
  73. 「アジアの農業——技術援助をてこに増産をめざすインドネシア——」『地上』24巻9号, 昭和45年9月。
  74. 「インドネシアの農業開発——とくに第一次開発五カ年計画における米増産計画——」『国際問題』127号, 昭和45年10月。
  75. 「東南アジアの農業開発協力——技術・資本援助を課せられた日本の立場——」『農業と経済』36巻10号, 昭和45年10月。
  76. 「インドネシアにたいする農業協力の新情勢——ビマス・ゴトン・ロヨンの中止をめぐる——」海外農業開発財団『海外農業ニュース』13号, 昭和45年12月。
  77. 「農業開発における技術協力と資本協力——東南アジア農業開発にたいする援助戦略——」『硫安協会報』179号, 昭和45年12月。
  78. 「東南アジアの農業開発と日本の食糧需給」関西経済連合会『経済人』昭和46年2月。
  79. “Report of the Unesco Mobile Mission Team on the Intensive In-Service Refresher Training Course in Secondary Vocational Agriculture,” (With Dr. Shigeo Tajima and Dr. Milo J. Peterson) Central Luzon State University, Munõz, Nueva Eciza, Philippines, Feb. 22—Mar. 13, 1971.
  80. 「東南アジア農業開発と農業教育」柏祐賢博士定年退官記念論文集『近代農業論集』昭和46年3月。

本岡武教授業績目録

81. 「東南アジア農業開発研究の方法と問題」『農業経済研究』42巻4号, 昭和46年3月。
82. 「農業地理学と発展途上国農業開発——応用地理学の一課題——」織田武雄博士定年退官記念論文集『人文地理学論叢』昭和46年6月。
83. “Comment on Outline for Chapter for 1972 State of Food and Agriculture, Education and Training for Development,” The Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University, August, 1971.
84. “Responsibility of Agricultural Education in Southeast Asian Studie,” Discussion Paper No. 32, The Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University, Sptember, 1971.
85. 「熱帯農学の教育・研究にかんする国際協力」熱帯農学研究会編『熱帯農業の教育と研究』昭和46年10月。
86. 「発展途上国農業教育援助について——FAO/UNESCO/ILO 農業教育・科学・訓練合同諮問委員会第2回会議より——」『東南アジア研究』9巻3号, 昭和46年12月。
87. 「東南アジアにおける経済開発と農業教育」東南アジア農業教育開発協会, 『SAEDA シリーズ』7号, 昭和47年4月。
88. 「インドネシア農業開発の新情勢」『海外農業ニュース』No. 30, 昭和47年5月。
89. “Bimas Gotong Rojong——A Case Study of the Rice Intensification Program in Indonesia,——” *Agriculture and Economic Development——Structural Readjustment in Asian Perspective——*. Paper and Proceeding of Conference held by the Japan Economic Research Center, Sptember, 1971, The Japan Economic Research Center, May, 1972.
90. “The Role of Rural Institution, Especially of Farmers' Organization in Asian Rural Development, Discussion Paper No. 39, The Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University, May, 1972.
91. “Basic Problems of Industrial Development——In Relation to the Agricultural Sector in Southeast Asia,——” Discussion Paper No. 46, The Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University, June, 1972.
92. “Some Observations on the Green Revolution in India——A Brief Report of the Invitation Trip by Indian Government in November and December of 1971,——” Discussion Paper No. 47, The Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University, June, 1972.
93. 「日本の地位と役割」『自由』昭和47年10月。
94. 「アジアの農業教育と援助戦略」『海外技術協力』昭和47年10月。
95. 『世界の米のシンポジウム——第8回・世界の米の市場問題——』日本農学会, 昭和47年11月。
96. 「インドネシア農業開発の新転機——とくに米増産計画をめぐる——」『東南アジア研究』10巻3号, 昭和47年12月。
97. 「“緑の革命”その後」『アジ調月報』昭和48年5月。
98. 「混迷するインドネシア農政」『農業と経済』39巻2号, 昭和48年2月。
99. 「インドネシア第2次5カ年計画と外領農業開発」『海外農業ニュース』No. 42, 昭和48年5月。
100. 「東南アジアの農業開発」『東南アジアを考える』創文社, 昭和48年12月。
101. 「アジアの農業教育と援助戦略」『海外技術協力』昭和49年6月。
102. 「アジアの農業教育と援助戦略」『東南アジアの自然・社会・経済』創文社, 昭和49年7月。
103. “Agricultural Diversification and Development in Indonesia,” *Diversification and Development*

- of Agriculture*, Institute of Developing Economies, Tokyo, 1974.
104. 「FAOと世界農業の将来」『経済人』3巻6号, 昭和52年6月。
105. 「橋本先生と日本の農政」『農業と経済』43巻9号, 昭和52年9月。
106. 「国土総合開発計画と農業政策」『農業と経済』44巻1号, 昭和53年1月。

#### その他論考

1. 「国土計画と農業・農民——播州沿岸重工業地帯農地事情調査のメモより——」『京都帝国大学新聞』320号, 昭和15年10月20日。
2. 「われらが服部丘六君を悼む」『洛友会報』17号, 昭和19年2月。
3. 「農民は欺されたか」『富民』18巻3号, 昭和21年3月。
4. 「日本農業再建の構想」『富民』18巻9号, 昭和21年9月。
5. 「農家とインフレーション」『富民』18巻11号, 昭和21年11月。
6. 「真下さんの魅力」『真下徳蔵君追想録』昭和21年11月。
7. 「農村の封建性——青年に期待する——」『中京新聞』昭和22年2月4日。
8. 「農村の冠婚葬祭と改良便所」『富民』19巻5号, 昭和22年5月。
9. 「日本農業とコルホーズ」『神戸経専新聞』2号, 昭和22年6月20日。
10. 「農家二三男の将来」『富民』19巻8号, 昭和22年8月。
11. 「耕境」『農業と経済』13巻6号, 昭和22年8月。
12. 「農村と青年と文化と」『農村文化』26巻6号, 昭和22年8月。
13. 「開拓と農家二三男の将来」『開拓』1巻5号, 昭和22年11月。
14. 「農村景気はどうなるのか」『富民』20巻2号, 昭和23年2月。
15. 「藪添さんと私たち」『沙羅双樹』昭和23年3月。
16. 「開拓地の共同経営」『農業日本』昭和23年8月。
17. 「食糧需要の弾力性」『農業と経済』14巻11号, 昭和23年11月。
18. 「農村民主化を阻むもの——家族制の経済構造分析——」『京都大学学園新聞』104号, 昭和23年12月6日。
19. 「これからの農業経営は自営強化か協同経営か」『農業日本』4巻2号, 昭和24年2月。
20. 「農民組合運動はいずこにゆく」『時論』4巻5号, 昭和24年5月。
21. 「360円単一為替レートは農業にどうひびくか」『富民』21巻7号, 昭和24年7月。
22. 「開拓事業と治山治水」『農業日本』4巻9号, 昭和24年9月。
23. 書評・J. D. Black, and others, *Farm Management*, 『農業経済研究』21巻4号, 昭和24年12月。
24. 書評・中谷宇吉郎著『沙漠の征服』『京都大学学園新聞』昭和25年12月。
25. 「近郊農業のありかたとしての酪農化」『神戸市農政局針路』6号, 昭和26年1月。
26. 「農業協同組合経営の基本問題」『滋賀県農協組合課農協通信』昭和26年3月1日。
27. 書評・伊藤俊夫著『農政学概論』『農業経済研究』2巻4号, 昭和26年5月。
28. 書評・Thomas, *Introduction to Agricultural Economics* 『農業経済研究』22巻2号, 昭和26年6月。
29. 書評・*History of Colonial Agriculture* 『農業経済研究』22巻4号, 昭和26年12月。
30. 「農業機械化と農業経営」『富民』26巻3号, 昭和29年3月。
31. 「牛乳騒動」『富民だより』昭和29年4月。
32. 「恵まれた開拓地と恵まれない開拓地」『開拓だより』昭和29年11月。

本岡武教授業績目録

33. 「昭和29年の農業界回顧」『富民』26巻12号, 昭和29年12月。
34. 「上手な金の使い方——農家生活の立場から——」『京都農業』3巻12号, 昭和29年12月。
35. 「新しい村づくり運動のあらましと問題点」『富民』28巻5号, 昭和31年5月。
36. 「後進国を歩いて日本農業を思う」『富民』30巻6号, 昭和33年6月。
37. 「経済社会の進展に伴ってこれからの農協は如何にあるべきか」経営担当者研修会講義記録『福島の農協』No. 98, 昭和33年8月。
38. 「少将の農場と王様の農場——イランのふたつの農場を訪ねて——」『農業と経済』24巻11号, 昭和33年11月。
39. 「絶賛に価する婦人部の活動」『地上』12巻12号, 昭和33年12月。
40. 「これからの農業の動向と農協の役割——とくに農産物過剰傾向と農協共販体制の問題——」『経営実務』13巻12号, 昭和33年12月。
41. 「米について」『毎日新聞』昭和38年8月21日夕刊。
42. 「京都大学東南アジア研究センター——バンコック連絡事務所について——」『東南アジア研究』1巻3号, 昭和39年3月。
43. 「低開発国への技術協力」『毎日新聞』昭和39年11月10日。
44. 「タイの農村」『IDE』44号, 昭和40年5月。
45. 「東南アジアにおける日本の将来——外国の学者はどう考えているか——」『サンケイ新聞』昭和40年6月7日。
46. 座談会「日本の海外技術協力と教育」『文部時報』No. 1055, 昭和40年7月。
47. 「アメリカ留置場の体験——風車にいどんだ私ノ——」『毎日新聞』昭和40年8月7日夕刊。
48. 「シンガポールの独立——三つの基本的対立の爆発——」『読売新聞』昭和40年8月10日。
49. 「インドネシアはどこへゆく——混乱と希望をかかえて——」『毎日新聞』昭和44年7月16日。
50. 「インドネシアの農業開発——増収技術の導入へ, 日本青年の活躍に期待——」『中日新聞』昭和45年5月4日。
51. 「食糧問題をどうする, インドネシア——灌漑工事などが急務, 援助受け入れ態勢も必要——」『夕刊京都』昭和45年5月8日。
52. 「大切な奉仕精神と人材援助——ラオスの無医村に行く——」『天理時報』昭和45年7月26日。
53. 「東南アジア情勢に関して——地域に即した農業理論と政策の開発を・農業団体の強化を・農業者, 指導者の育成を——」『農業開発研修センター・資料』20号, 昭和45年7月。
54. 「西居先生の一面」『淡水』15号, 昭和45年9月。
55. 「開発計画と農村の実態」『朝日アジアレビュー』昭和45年12月。
56. 『東南アジアの農業開発』関西経済研究センター, 昭和45年12月。
57. 「東南アジア農業開発と日本農業——基本的な見通しつけよ——」『日本農業新聞』昭和45年12月9日。
58. 「日本とインドネシアの接点は」『夕刊京都』昭和45年12月31日。
59. 「アジア博の構想を語る」『朝日新聞』昭和46年1月1日。
60. 「アジア地域開発博覧会」『中日新聞』昭和46年1月1日。
61. 「インドネシアの温泉」『日華月報』51号, 昭和46年1月1日。
62. 書評・T. H. Silcock, *The Economic Development of Thai Agriculture*, Ithaca, New York, Cornell University Press, 1970, xiv 250 pp., *The Developing Economies*, Vol. 1X, No. 2, June, 1971.

63. 書評・James C. Ingram, *Economic Change in Thailand, 1850-1970*. Stanford University Press, 1971. xii+352 pp.『東南アジア研究』9巻4号, 昭和47年3月。
64. 書評・Howard Palfrey Jones. *Indonesia:—The Possible Dream—*New York: Harcourt Brace Jovanovich Inc., 1971. xx+473 pp.『東南アジア研究』10巻1号, 昭和47年6月。
65. 「米と家族経営からの脱皮」農業開発研修センター『季報』2号, 昭和46年1月。
66. 「フィリピンの農業指導団」『京都新聞』昭和46年1月8日。
67. 「経済協力の実績評価を」『中日新聞』昭和46年1月14日。
68. 「朝山君を偲んで」『朝山説郎君追悼文集』昭和46年4月。
69. 「農業教員研修・モービルチームに参加して」『ユネスコ新聞』昭和46年5月5日。
70. 「開発と教育」『アジア調月報』昭和46年6月。
71. 「フィリピン農業教員研修に参加して」『東南アジア研究』9巻2号, 昭和46年9月。
72. 「円切上げと日本農業」『毎日新聞』昭和46年9月21日。
73. 「インドネシア農業検討会記録」海外経済協力基金調査部『執務参考』62号, 昭和46年10月。
74. 書評・「農地制度を中心に」滝川勉編『東南アジアの農業・農民問題』『エコノミスト』昭和46年10月5日。
75. 「シンポジウム・円切上げと日本農業」『農業と経済』37巻11号, 昭和46年11月。
76. 「インド・着々と進む『みどりの革命』」『夕刊京都』昭和47年1月28日。
77. 「14年ぶりのインド」『日華月報』66号, 昭和47年4月1日。
78. “Foreign Aid to Indonesia,” *Indonesia Daily News*, May 6, 1972.
79. 「激動する東南アジアの政治経済情勢」『経済人』昭和47年5月。
80. 「見てきた「東南アジア」——中国とのかかわりあいとは?——」『夕刊京都』昭和47年6月2日。
81. 「留学生問題を考える。東南アジアと日本の留学生——国際的に開かれた大学を——」『京都大学学生新聞』昭和47年7月1日。
82. 「日本の評価」『淡水』19号, 昭和47年8月。
83. 「東南アジア農業の新情勢」農業開発研修センター『季報』7号, 昭和47年10月。
84. 「これからの農業協力についての若干の提言」『海外農業協力時報』昭和48年。
85. 「異文化の中における日本の経済活動」『国際開発ジャーナル』昭和49年。
86. 座談会「国際機関の性格」（碓氷尊・広野良吉・金山宣夫とともに）『国際交流』13号, 昭和52年4月。
87. 「ユールと北白川」『愛郷』18号, 昭和52年11月。
88. 「国連機関から見た日本」『日華月報』135号, 昭和53年1月。
89. 座談会「味楽談楽」（田畑茂二郎とともに）『料理手帳 ABC-TV』昭和53年2月。
90. 「ローマの生活」『大学世界』昭和53年3月。